



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年12月25日朝刊東部版

## 子ども 地域で守ろう 沼津・大手町町内会、商店街と連携 独自の防犯ハンカチ配布

沼津市大手町町内会（名取正純会長）は、商店街など町内会が一体となって子どもの見守り活動を展開している。「地域の子どもは地域で守る」とし

て、「こどもかけこみる。110番の家」の協力店舗の拡大や防犯ハンカチの配布、毎日の見守りなどに知恵を絞りながら安全な地域づくりを目指している。

町内会によると、9月ごろ不審者の情報が多くなり、子どもたちが安心して暮らせる地域にしたいと話した。

（東部総局・山本萌絵）



防犯ハンカチを受け取る児童。沼津市大手町

津署によると、児童が下校途中に男に声を掛けられた事例などがあり、注意喚起したという。110番の家は、町内会が4商店街に協力を呼び掛けたところ、57軒増の81軒になった。登下校の時間帯を中心に、見守り活動を進めている。24日には、110番の家の位置を示した地図や、防犯標語「いかのおすし」を紹介するオリジナルのハンカチを児童に配布した。常に持ち歩いて防犯意識の向上につなげるという。同町内会の中

- ①この町内会で児童に配布した「オリジナルの防犯ハンカチ」には何が書かれていますか。  
( )
- ②この町内会の見守り活動で目指していることは何ですか。  
( )
- ③この見守り活動を始めたきっかけは何ですか。  
( )
- ④子どもたちが安心して暮らせる地域づくりのために大切な視点は何かと考えると、記事を参考に20字以内で書きましょう(句読点を含みます)。


年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校、保護者、教員／生徒指導、特別活動、総合)

記事を読んで、問いに答えましょう。

**解答例**

2021年12月25日朝刊東部版

## 子ども 地域で守ろう

沼津・大手町町内会、商店街と連携  
独自の防犯ハンカチ配布

沼津市大手町町内会（名取正純会長）は、商店街など町内会が一体となって子どもの見守り活動を展開している。「地域の子どもは地域で守る」とし

て、「こどもかけこみ」110番の家の協力店舗の拡大や防犯ハンカチの配布、毎日の見守りなどに知恵を絞りながら安全な地域づくりを目指してい

る。町内会によると、9月ごろ不審者の情報が複数寄せられたことをきっかけに、子どもたちを犯罪から守る取り組みが始まった。沼

津署によると、児童が下校途中に男に声を掛けられた事例などがあり、注意喚起したという。



防犯ハンカチを受け取る児童＝沼津市大手町

110番の家は、町内会が4商店街に協力を呼び掛けたところ、57軒増の81軒になった。登下校の時間帯を中心に、見守り活動を進めている。24日には、110番の家の位置を示した地図や、防犯標語「いかのおすし」を紹介するオリジナルのハンカチを児童に配布した。常に持ち歩いて防犯意識の向上につなげるという。同町内会の中

- ①この町内会で児童に配布した「オリジナルの防犯ハンカチ」には何が書かれていますか。  
( (例) (こどもかけこみ) 110番の家の位置を示した地図や、防犯標語「いかのおすし」の紹介 )
- ②この町内会の見守り活動で目指していることは何ですか。  
( (例) 「地域の子どもは地域で守る」／子どもが安心して暮らせる地域／安全な地域づくり など )
- ③この見守り活動を始めたきっかけは何ですか。  
( (例) (9月ごろ) 不審者の情報が複数寄せられたこと )
- ④子どもたちが安心して暮らせる地域づくりのために大切な視点は何だと考えますか。記事を参考に20字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例) 地域住民の連帯感を醸成すること。(16字)  
町内会が一体となって知恵を絞ること。(18字) など

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校、保護者、教員／生徒指導、特別活動、総合)